

二〇〇四年四月七日(水)～五月五日(水)
 入館料
 三百円(無料六十五歳以上、学生、生徒、身体障害者手帳持参者[介添人名を含む])
 【時】七時
 入場は四時三十分まで
 火曜休館。祝日除く

仲條正義展 風狂景

ああ、仲條正義のデザインの絶景かな、絶景かな。
 つねに「新しくあるという」魔法のアートディレクション。
 資生堂『花椿』30余年の謎々。奇想のロゴマークたち。
 愉快であり、かつ、アヴァンギャルドである文字数字。
 そして近作「仲條のフジのヤマイ」は、誰よりも洒落で、誰よりも野蛮で。デザインとは優美なる闘争なり、
 その風狂風景をごらんあれ。

女子美アートミュージアム

〒228-8538

神奈川県相模原市麻溝台1900 女子美術大学10号館

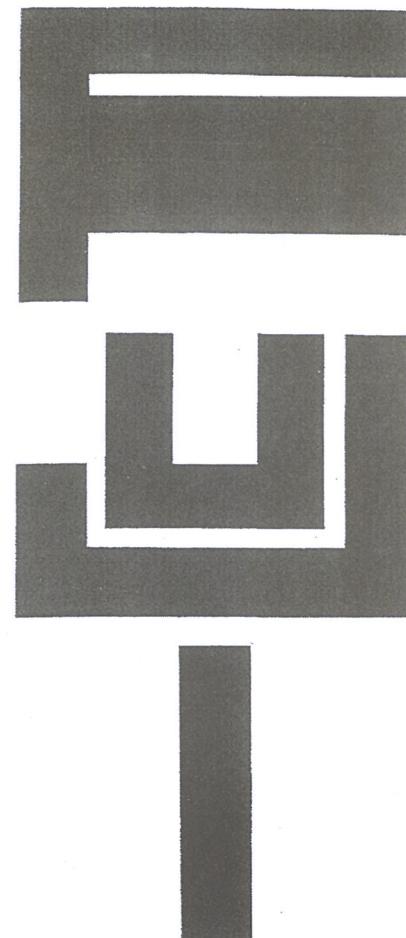
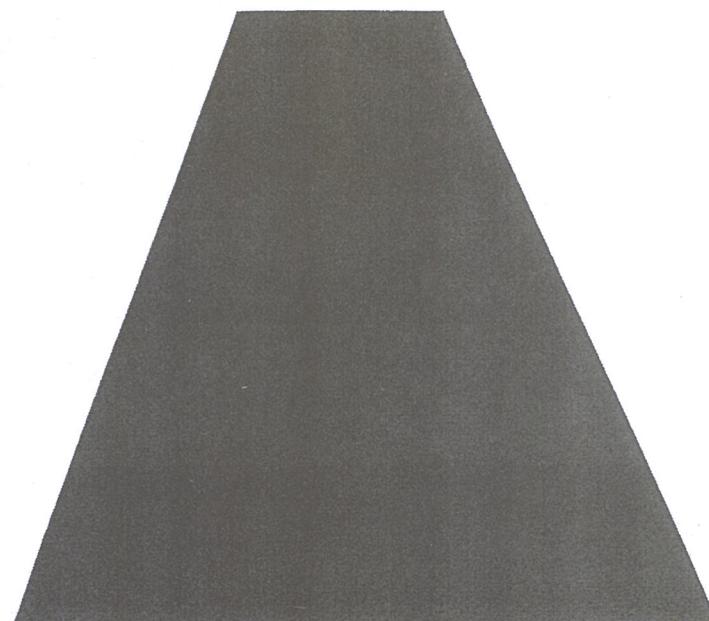
Phone.042-778-6801 Fax.042-778-6815

<http://www.joshibi.ac.jp>

JAM
JOSHIBI ART MUSEUM

《仲條のフジのヤマイ》より 新潟県立近代美術館・万代島美術館所蔵

Hgt. 3,776m
 Vol. 1,400km³
 Wgt. 100,000,000,000t
 Lgth. E to W 28km, N to S 38km
 Age 20,000 y.o.
 Av. Temp. -6.8°C



1933年生まれだから、もう71歳になるというのに、仲條正義のデザインは、日本の誰より新しく、若々しい。

ニコニコしながら、手もとから生み出されるのは、異質な美的連続。

その技とデザイン思考を誰が盗めるか。

それこそが、次代のクリエイターの大課題なのである。

様式を知りつつも、様式を破ってゆくのは、最も困難な「道行き」であるはずなのに、なぜこれほどまでに「軽ろみ」に見えるのか。

ウイスキーを片手に、語りあかしてみたいもの。



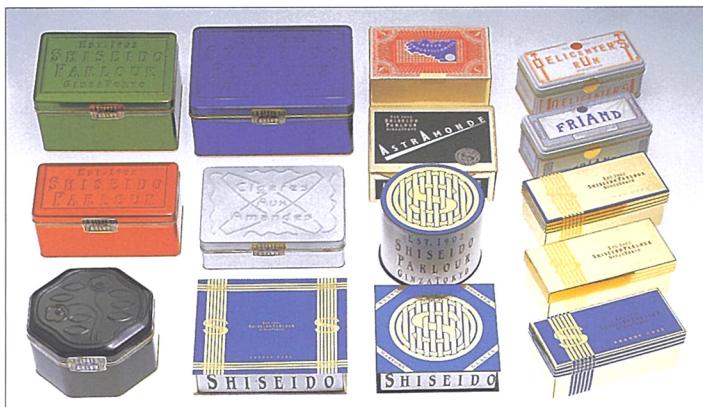
► TACTICS DESIGN ポスター 1988



► WELCOME TO JAPAN ポスター 1988



► サントリー角瓶 新聞広告 2003



► 資生堂パーラー パッケージ 1991



Photo: Wakagi Shingo

仲條正義プロフィール

経歴

- 1933 東京に生まれる
- 1956 東京芸術大学美術学部図案科卒業
- 1956 資生堂宣伝部入社
- 1959 同社退社、(株)デスカ入社
- 1960 同社退社後、フリー
- 1961 (株)仲條デザイン事務所設立

主な受賞

- ADC賞、ADC会員最高賞、ADC原弘賞、
- 勝見勝賞、TDC会員賞、毎日デザイン賞など多数受賞。1998年には紫綬褒章、
- 2002年第5回亀倉雄策賞受賞。

著書

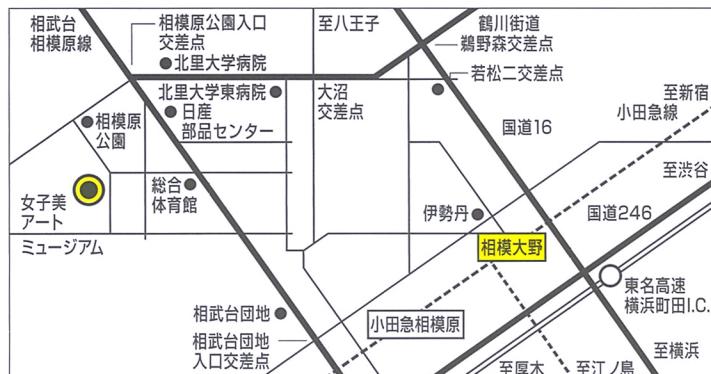
- 1997 g g g Book no.15 「仲條正義」
ギンザグラフィックギャラリー
「印刷された仲條」リトル・モア
- 1998 D&D SCAN#6
「仲條正義の仕事と周辺」六耀社
- 2002 「仲條のフジのヤマイ」～フジ三十六景～
リトル・モア
「忘れないこと画ある、」HB GALLERY

主な仕事

- 1970～資生堂企業文化誌「花椿」のアート
ディレクション・デザイン
- 1974～ザ・ギンザのアートディレクション・デザイン
ザ・ギンザ・タクティクスデザインのアート
ディレクション・デザイン
- 1980 松屋銀座のCI計画
- 1985 ワコールスパイraleのCI計画
- 1988 マツダ・タクティクス・デザインのバージョン車
「TACTICS DESIGN DOHC SEDAN」
- 1990 資生堂パーラーのロゴタイプとパッケージ
デザイン
- 1994 東京都現代美術館のCI計画
- 1998～細見美術館(京都)のCI計画と展覧会の
ポスター
- 1999 GRANDUO(立川)のロゴタイプ・マーク
- 2001 東京銀座資生堂ビルのロゴとサイン計画

◎女子美アートミュージアム

〒228-8538 神奈川県相模原市麻溝台1900 女子美術大学10号館
Phone.042-778-6801 Fax.042-778-6815 <http://www.joshibi.ac.jp>



小田急線「相模大野」下車・神奈川中央交通バス「女子美術大学」下車(大60)相模大野駅↔女子美術大学・月～土 10:00以降休日 8:00以降-駅前3番乗場発、月～土 7:20-9:45グリーンホール前4番乗場発